

2018年7月5日

新コンセプト“CONNECTED CAM”を核とした、「少コスト・少時間・省人化」を実現する IP ライブ伝送ソリューションを提案

## 「第3回 関西放送機器展 (KBEE) 」JVC ケンウッドブースのご案内

### CONNECTED CAM™

株式会社 JVC ケンウッドは、7月11日（水）から12日（木）まで大阪南港 ATC ホールで開催される、「第3回 関西放送機器展 (KBEE) 」に出展します。

今回当社は、IPへの接続性に優れ、米国「NAB2018」（2018年4月開催）において“Best of NAB2018 AWARD”を受賞した業務用ハイエンドカメラレコーダー「GY-HC900」を国内初出品。新コンセプト“CONNECTED CAM”を核とした、「少コスト・少時間・省人化」を実現するIPライブ伝送ソリューションをメインに展示します。

また、今後国内でさまざまなスポーツイベントの開催が予定されている中、スポーツ分野向けに、当社ネットワーク対応ビデオカメラとStreamstar社製ライブプロダクションシステム「Streamstar」を組み合わせたIPリモートプロダクションシステムやワンマンオペレーションによるスポーツライブ制作ソリューションなど、各種映像制作ソリューションを提案します。



#### <主な展示内容> (JVC ケンウッドブース：Aホール A-01)

##### 1. 新コンセプト“CONNECTED CAM”を核とした、IP ライブ伝送ソリューション

近年のインターネット環境の進化により映像制作の現場は小規模化しており、設備のIoT化や省人化によりライトアセットな「インターネット放送」が盛んになってきています。こうした時代のニーズに対応するため、新コンセプト“CONNECTED CAM”を核として、映像制作機器に求められる高画質・高品質を実現しながら、IoTデバイスに求められる高い接続性と先進性を備えることで「少コスト・少時間・省人化」を提供する、新たな IP ライブ伝送ソリューションを提案します。

##### 1) ライブ中継のダウンサイジングを実現する“CONNECTED CAM”中継システム

IPへの接続性を進化させた新商品の“CONNECTED CAM” 2/3 インチハイエンドカメラレコーダー「GY-HC900」を展示。IoTデバイスとして、さまざまなネットワーク環境に柔軟に対応するとともに、同一回線上でカメラからのライブストリーミングを中継しながらスタジオからの番組映像・音声を同時に受信する双方向のライブストリーミングにも対応します。また、複数のLTE回線を束ねて伝送するボンディング技術を実現するPeplink社ドック型IP伝送中継器「SFE-CAM」（参考出品）を組み合わせることで、ライブ中継の際に中継車が不要となり、運用コスト、運用時間を低減します。さらに、現場で稼働している撮影クルーの位置や機材状況・カメラの設定などの一元管理機能も実現します。



<「GY-HC900」>



<Dockable型IP伝送器>

## 2. スポーツ分野向けに省人化、効率化を実現する IP リモートプロダクションシステム

スポーツゲームのライブ中継映像に、リアルタイムでスコアや試合経過、チーム名などをグラフィックオーバーレイするスポーツ分野向けの IP ライブ制作ソリューションに加え、省人化、効率化を可能にするスポーツ制作用カメラなどを展示します。

### 1) スポーツ制作用業務用ビデオカメラ「GY-HM250BB」

4K 撮影での 4:2:2 記録モードに対応し、より豊かな色表現を可能にする 4K CAM シリーズ「GY-HM250」をスポーツ分野向けに特化し、サッカーや野球、バスケットボールなどさまざまな形式のスコア表示をテロップなどの外部機器を使わずに、映像にオーバーレイ<sup>※1</sup>することができる、「GY-HM250BB」を展示します。撮影や配信をしながらスマートフォンやタブレットなどでスコア入力ができる、ワンマンオペレーションでも本格的なスポーツコンテンツを作成できます。無料アプリケーションソフト「SDPGenerator」でオリジナルのロゴやテキストも入力可能です。

※1：4K 撮影時にはオーバーレイおよびストリーミングはできません。



<「GY-HM250BB」>



<スポーツスコアオーバーレイイメージ>

### 2) ライブプロダクションシステム「Streamstar」 「SCOREPLUS」

スポーツやライブイベントなどの中継用に、小規模なシステムで、ライブ制作とストリーミング配信スタジオの構築が実現できる、ライブプロダクションシステム「Streamstar」 「SCOREPLUS」を展示します。遠隔地にある複数の当社製ネットワーク対応カメラ<sup>※2</sup>をリモート操作することにより、撮影クルーおよび機材のミニマイズが可能となります。また、新たにゼロコンフィグ機能を搭載。同一ネットワーク上のカメラが自動的にリストアップされるため、カメラの IP アドレスの入力が必要なく、数ステップでカメラの接続ができ、迅速に現場の設営が可能です。

※2：対応機種「KY-PZ100/GY-HM250/HM660/HM850」(2018年7月5日現在)。



<「Streamstar X7」(上段)  
「SCOREPLUS」(下段)>

## ■ 「第3回 関西放送機器展 (KBEE)」の概要

1. 会 期：2018年7月11日(水) 10:00~18:00 / 12日(木) 10:00~17:00
2. 会 場：大阪南港 ATC ホール (大阪市住之江区南港北 2-1-10)
3. 主 催：関西放送機器展実行委員会
4. 公式 URL： <http://www.tv-osaka.co.jp/kbe/>

<商標について>

- ・“CONNECTED CAM”は株式会社 JVC ケンウッドの商標または、登録商標です。
- ・記載されている会社名、製品名は各社の商標および登録商標です。

本件に関するお問い合わせ先

【報道関係窓口】 株式会社 JVC ケンウッド 企業コミュニケーション部 広報・IR グループ

TEL: 045-444-5310 〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3 丁目 12 番地

[www.jvckenwood.com](http://www.jvckenwood.com)